

第 40 回 山梨肺癌研究会プログラム

日 時：平成 22 年 11 月 13 日（土曜日） 午後 3 時～6 時
場 所：山梨大学医学部 基礎研究棟 6 階大会議室
TEL 055-273-1111（代）

発表時間：一般演題 7 分、討論 3 分
発表形式：PC での発表とします。発表形式は Power Point 2003 でお願いいたします。Power Point 2007 をご使用の先生は、恐れ入りますが 2003 の形式で保存の上、USB フラッシュメモリにてご持参下さい。また特殊なフォントを使用すると会場の PC で正常に表示されない場合がありますのでご注意ください。Macintosh の場合は PC をご持参ください。

参加費：1,000 円

原稿提出先：口演発表者は山梨肺癌研究会会誌原稿を平成 22 年 12 月 22 日（必着）までに、事務局までお送り下さい。

第 40 回世話人

市立甲府病院 放射線治療科

小宮山 貴史

TEL 055-244-1111

事務局連絡先：

〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部第二外科教室内

TEL 055-273-9682

FAX 055-273-6767

E-mail:haigan@med.yamanashi.ac.jp

主催 山梨肺癌研究会

後援 山梨県医師会生涯教育委員会

開会の辞

15:00-15:05

第40回山梨肺癌研究会

世話人 小宮山 貴史

○一般演題 I

15:05-15:55

座長

栗山 健吾 (山梨大学医学部 放射線科)

1. 肺癌手術後数年を経て発症した慢性壊死性肺アスペルギルス症の2例
山梨大学医学部 循環器・呼吸器内科 ○渡邊一孝 菱山千祐 石原 裕
2. 放射線化学療法が著効し、食道気管瘻が閉鎖した肺低分化癌の一例
山梨県立中央病院 呼吸器内科 ○本多隆行 都寄祥人 見高恵子
深澤一裕 宮下義啓
同 放射線科 萬利乃寛 斉藤彰俊
同 病理検査科 小山敏雄
3. 子宮癌肺転移の3例
山梨県立中央病院 外科 ○滝口光一 古屋一茂 羽田真朗
芦澤直樹 大森征人 赤澤祥弘
鷹野敦史 須貝英光 宮坂芳明
中込 博 三井照夫
4. 胸腺癌の放射線治療
山梨大学医学部 放射線科 ○斉藤 亮 大西 洋 栗山健吾
荒屋正幸 青木真一 前島良康
市立甲府病院 放射線治療科 小野原幸司郎 荒木 力
山梨県立中央病院 放射線科 小宮山貴史 萬利乃寛
5. 禁煙は金縁から一当院の禁煙外来を振り返って一
都留市立病院 禁煙外来専任看護師 ○岩田繁子
同 呼吸器外科 深澤敏男
同 内科 保坂稔 鈴木正史 渡辺千尋
小林洋一 山崎玄蔵

○一般演題 II テーマ「非小細胞肺癌の治療」

15:55-16:45

座長

西川 圭一 (市立甲府病院 呼吸器内科部長)

6. 両側同時性多発肺癌に対して、完全鏡視下に切除を施行した1例
～同時性多発肺癌の治療方針の検討～
山梨大学医学部 呼吸器外科 ○市原智史 松原寛知 宮内善広
奥脇英人 國光多望 鈴木章司
松本雅彦

7. 肺癌定位放射線治療後に剖検で病理学的CRを確認された2例
 山梨大学医学部 放射線科 ○大栗実彦 大西 洋 栗山健吾
 青木真一 斉藤 亮 荒屋正幸
 前嶋良康 荒木 力
8. 両側肺扁平上皮癌切除例と術後心肺機能の評価
 都留市立病院 呼吸器外科 ○深澤敏男 岡本廣拳 川島健司
 同 外科 大原 毅
 若菜弘幸
 山梨大学医学部 呼吸器外科 奥脇英人
9. 肺癌に対する定位放射線治療前後の免疫応答
 山梨大学医学部 放射線科 ○前嶋良康 大西 洋 栗山健吾
 青木真一 斉藤 亮 荒屋正幸
 荒木 力
 同 放射線部 佐野尚樹
10. 肺癌切除標本におけるEGFR遺伝子変異検査に関する検討
 市立甲府病院 呼吸器外科 ○宮澤正久 國光多望
 同 外科 赤池英憲 三井文彦 國友和善
 同 呼吸器内科 千須和寿直 巾 芳昭
 佐藤亮太 大木善之助 西川圭一
 同 病理診断科 小澤克良
 宮田和幸

16 : 45-17:00

コーヒーブレイク

○特別講演

17 : 00-18 : 00

司会 小宮山 貴史 (市立甲府病院 放射線治療科)

『 肺癌に対する体幹部定位放射線照射の現況 』

広島大学 放射線科

教授 永田 靖 先生

☆☆